

MCS 税理士法人立川事務所通信

3月号 VOL. 175

MCS 税理士法人立川事務所

〒190-0023

立川市柴崎町3-11-4 東京ロジテック千代田ビル4階

電話：042-595-7671 FAX：042-528-6949

<http://www.mcs-office.jp> mail:info@mcs-office.jp

相続専用 HP：<http://www.souzokushien110.com/>



えんまん

遺言相続支援センター

南の方には春の便りが届き始め、北の方では根雪の下で地面の土が身を固くしていることでしょう。けれど春が近づけばいてついた土も溶け、地面はぬかるみます。こうした春のぬかるみを「春泥(しゅんでい)」といいます。春泥の道は歩き辛くともその先には春が待っています。しっかり足元を見て共に進みましょう。

知っところ! 「税」の マメ知識

今月のマメ知識：【富裕層の申告漏れが過去最高】

国税庁は令和4事務年度の「所得税および消費税調査等の状況」を発表しました。実地調査の件数、非違件数、申告漏れ所得金額の総額および追徴税額の総額は増加し、その1件あたりの申告漏れ所得金額などについて



も高水準とのことでした。主な取り組みとしては、富裕層に対する調査は増加し、申告漏れ所得金額も過去最高だった昨年を上回る980億円に上りました。また海外投資やインターネット取引(暗号資産等取引を含む)に対する調査では、いずれも申告漏れ所得金額は高水準でした。このような調査をする際は、事前に国外送金等調査、国外財産調査、租税条約等に基づく情報交換制度などを活用し、入手した情報を分析してから積極的に調査を行っているようです。今年度の申告漏れ上位の業種は経営コンサルタント、くず金卸売業、ブリーダーと続き、1位の経営コンサルタントの1件あたりの申告漏れ所得金額は3367万円、追徴税額は676万円でした。ちなみに前年度の1位も経営コンサルタントでした。

世界の偉人伝

今月の偉人：【ウォルト・ディズニー】

アメリカのシカゴに生まれたディズニーは、幼い頃からアートの才能を発揮し、アニメーターとして独立しました。資金繰りの悪化により倒産、再起をかけてハリウッドで誕生したのがミッキー・マウスです。続いて『白雪姫』や『ダンボ』など数々のヒットで成功を収めた後、初のテーマパークとなるディズニーランドをアナハイムに開設しました。「ディズニーランドは永遠に完成しない」との言葉通り、各国のディズニーランドが成長し続け、世界中の人々に幸せと感動を届けています。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード：【thank you】

日本語の「ありがとう」の返事に使われる「どういたしまして」を英語にすると“You're welcome.”になります。その他にも気楽な返事だと“Sure.”「もちろん」もありますし、“No problem.”「問題ないよ」や、“No worries.”「気にしないで」、「Anytime.’’「いつでもどうぞ」、「Don't mention it.’’「言及しないで」なども使われます。かしこまった返事だと“It's my pleasure.”「それは私の喜びです」、「I'm happy (glad) I could help.’’「お役に立てたならうれしいです」などがあります。



今月のトピック：【コンビニ・バー】

コンビニ店内のバー「お酒の美術館」の出店が増えています。10席ほどの規模ながら、世界中のブランデーやウイスキーが並ぶ品ぞろえは本格的。チャージは無料で、コンビニで購入したつまみは持ち込みがOK。チキン専用のハイボールを仕事帰りの会社員が気軽に楽しんでいます。無機質なコンビニがバー文化の場づくりに貢献しています。



才人の言葉

幸せだけの人生などない

作家であり作詞家でもある伊集院静の言葉。さらに同じく作家の曾野綾子の言葉に「幸福を感じる力は不幸の中でしか養われない」がある。不幸だけの人生もない。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【未来の前兆は今にある】

「兆」を含んだ漢字の「挑」と「逃」がインターネットで話題になっているようです。「兆」を前にしたとき「挑む」か「逃げる」か。ダジャレのような言葉遊びですが、これを読んだときパウロ・コエーリョの『アルケミスト 夢を旅した少年』という小説を思い出しました。羊飼いの少年が「前兆」に従って自分の夢を追いかけていく冒険を描いた世界的なベストセラーです。著者のパウロ・コエーリョは



「未来の前兆は、今にある」と言っています。つまり未来に起こることは必ず今に兆しがあり、今に集中することで私たちは、未来の変化に対応できるようになるということです。私たちは未来に不安を覚えたり恐れたりしがちですが、未来は「今」の延長線上にしかありません。言い換えれば、今の決断や行動が自分の未来を作っているわけです。「兆」を前にしたとき「挑む」か「逃げる」か。夢があれば挑み続けようという考え方は正論ですが「挑む」は少し重い気がするので「挑む」を「行動」に変えて考えてみましょう。成し遂げたいことがあれば、小さなことでも

いいからとにかく行動する。後回しにしたり失敗を恐れて何もできなかったりすると、貴重な「今」を失ってしまう。それは自分の未来を無駄にしているのと同じこと。だから自分が良いと思ったら、とにかく何でもやってみる。人生がうまくいっている人は、体験や出会いがチャンスを運んでくることを知っているので行動を惜しまないのでしょう。何が起こっても不思議ではない世の中です。今に集中して、兆しを見逃さず、次の行動を起こす。そこには未来へのヒントやチャンスがきっとあるはずですよ。

トナリの本棚

【深夜食堂】

テレビドラマ化され海外でも人気の安倍夜郎の漫画。さまざまな客たちが店を訪れて食事とともにドラマが生まれる。お腹と心が優しく満たされる一冊です。



喉の痛みには蜂蜜大根を試してみてください。皮をむいた大根をサイコロ状に切り、密封できるガラス瓶に入れて蜂蜜で浸します。冷蔵庫に半日入れ、大根がしんなりしたら大根を取り出して残った液体を飲みます。原液でもよし、お湯などで割ってもよしですよ。

